

各位

2023年1月16日
社会福祉法人平野の里
理事長 島田 貞二

新型コロナウイルスの感染について《第1報》

日頃より当法人に対しましてご支援・ご協力を賜りまして誠に有難ございます。
コロナウイルス感染の報告をさせていただきます。

記

1、施設の情報 社会福祉法人平野の里 障害者支援施設あやめ寮

2、感染の状況

令和5年1月16日 朝食後に男性ご利用者1名の体調不良の様子がみられ、抗原検査キットで陽性がでました。3人部屋ということで同室者の検査も実施しましたが、すぐに3名を別棟に隔離対応し、医療機関へ相談の上、あやめ寮全利用者の抗原検査スクリーニングを実施。午前中の時点で、女性1名・男性11名の抗原検査陽性が確認されました。改めして、環境調整を行い、あやめ寮本棟内をレッドゾーンとして健康観察・静養する形に変更し、職員の動線なども含め現状に合わせた対応を取ることといたしました。

重症化を防ぐべく、健康観察に注力するようという医療機関の助言もあり、健康観察を続けております。尚、午後になり発熱者が微増となり、発熱者の抗原検査を実施し、新たに男性2名・女性1名の陽性が判明。本日、計15名の陽性が確認されております。

皆さんの症状は発熱がある方も数名いらっしゃいますが、比較的軽症となっております。

3、対応の経過

- ・幸手保健所、幸手市障害福祉課、東部中央福祉事務所、埼玉県発達障害福祉協会に報告してご指導を頂いております。
- ・平野の里危機対策本部を設置して発症された方のご家族への連絡・保護者会会長協力のもと保護者会様への連絡、法人役員、職員への連絡、ショートステイなどの対応、職員の調整、使用品の確認等初動対応を実施しました。
- ・昨年末より、埼玉県の協力のもと、職員の抗原検査スクリーニングを毎週実施しており、週2回の検査実施・報告を繰り返しており、十分な感染対策に取り組んでまいりましたが、利用者14名の陽性確認の中、数名の職員の体調不良の連絡も入ってきております。
- ・利用者様の食事は簡易パック対応、施設内の消毒清掃の強化をしています。

ご利用者様、ご家族様、地域の皆様、その他関係する皆様には、大変なご心配とご不便をお掛けいたしますこと、心よりお詫び申し上げます。

引き続き、保健所、行政の指導のもと、感染が拡大しないよう願いつつ対応して参ります。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。